

市指定無形民俗文化財

上郷 警固祭り

10/8日
8:30~16:30
(予定)

上郷警固祭りとは、標具(ダシ)を乗せた馬を、鉄砲隊や棒隊などが警固し、上郷地区内を練り歩きながら、火縄銃を発砲し、氏神である熊野社、神明社、多度社へ奉納する勇壮な祭礼です。古くから尾張と西三河の農村部で豊年祭りとして行われてきており、上郷地区の警固祭りは、『長久手の警固祭り』として市の無形民俗文化財に指定されています。ぜひ、伝統のある祭りをご覧ください。

[HPを見る](#)

問 生涯学習課 ☎56-0627 主催:上郷警固祭り保存会 (記事ID 6197)

場 リニモ公園西駅北側 当日は、火縄銃の大きな発砲音がします。

イベント



祭りの見どころ

火縄銃の発砲

約160人が馬宿を出発し、隊列となり、地区を練り歩きます。隊列が止まり、火縄銃を構えたら発砲です。発砲は後ろから順に行われ、発砲し終わると、隊列は一斉に走り出します。

馬と棒の手の奉納

隊列は、地区内の氏神である3つの神社に入ります。境内では、火縄銃の一斉発砲や人馬が疾走する勇壮な場面を見ることができます。その後、棒の手が奉納されます。

奉納が終わると、隊列は再び地区を練り歩き、発砲を行いながら馬宿に帰ります。

